

令和3年度指定管理者管理運営状況評価結果について
(文化施設7件)

東京都では、指定管理者制度を導入した公の施設の管理運営状況について、第三者の視点を含めた評価を実施しています。

このたび、令和3年度の評価結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

1 評価の目的

評価は、管理の履行状況、安全管理、法令遵守、サービスの利用状況といった観点から指定管理者の業務実施状況等の評価し、その結果を今後の施設管理運営に反映していくことで都民サービスの向上を図っていくことを目的としています。

2 評価の方法

指定管理者の年間を通じた施設の管理運営状況について、毎年度終了後、生活文化スポーツ局文化振興部が一次評価を行い、外部委員で構成される評価委員会の評価を経て、局の最終評価として総合評価を決定します。

3 評価の概要

(1) 評価基準(4段階)

総合評価	内容
S	管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
A	管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
B	管理運営が良好であった施設
C	管理運営に良好ではない点が認められた施設

評価の観点については別紙1のとおり。

(2) 評価委員会名及び委員構成

評価委員会	対象施設	委員構成
東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者評価委員会	東京都江戸東京博物館等7施設	外部委員7名(文化政策関係者1名、美術館・博物館関係者2名、ホール関係者2名、公認会計士1名、施設サービス評価専門委員1名)

評価委員会委員の氏名については別紙2のとおり。

(3) 評価結果

	S	A	B	C	計
東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者評価委員会	1施設	5施設	1施設	0施設	7施設

各施設の評価は別紙3のとおり。

[問合せ先]

生活文化スポーツ局文化振興部文化事業課
電話 03-5388-3158

評価の観点

項目	細項目	内容
管理状況	管理の実施状況	○施設設備その他の管理は適切に行われているか ・施設設備の管理について ・危機管理について・各種法令等の遵守、個人情報保護・ 情報公開の取組について など
	財務の状況	○適切な財務運営が行われているか ・施設の収支状況について ・外部資金等の活用について など
事業効果	事業の実施状況	○効果的な事業内容か ・資料の管理・活用について ・展覧会等の内容について ・教育普及事業について ・施設の貸出について ・芸術文化の振興に関する事業について など
	運営の実施状況	○適切な施設運営が行われているか ・休館日及び開館時間について ・地域連携について ・広報について など
	施設サービスの 実施状況	○適切な施設サービスが行われているか ・多様な利用者に配慮した施設設備について ・案内・表示について ・館内サービスについて など
方針と目標 の達成状況		○事業計画の基本方針に従い、目標を達成しているか

評価委員会委員名簿

評価委員会名	委員氏名	役職名
東京都江戸東京博物館 外6施設指定管理者 評価委員会	金山 喜昭	法政大学 教授
	井原 麗奈	芸術文化観光専門職大学 助教
	前田 利昌	紀伊國屋ホール 事業部長
	天野 知香	お茶の水女子大学 教授
	浦島 茂世	美術ライター
	松本 次夫	日本公認会計士協会東京会 常任幹事
	名古 比加里	株式会社JTBパブリッシング メディア戦略部 マネージャー

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都江戸東京博物館
所在地	東京都墨田区横網1-4-1（分館 東京都小金井市桜町3-7-1）
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	感染防止対策の徹底、防災訓練や事故等の危機管理について、十分意を注いで実施している。
	財務の状況	○	備品の管理や財産の報告など適切な運営が行われている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 重要な資料購入に加え、資料の積極的なデジタル化に努め、公開に繋げるなど資料の収集・管理・活用を適切に行っている。 たてもの園では、大銭湯展等、多彩な企画展示を実施した。
	運営の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 大規模改修の工事環境整備のため、休館の調整・収蔵品の運び出しなど積極的に取り組んでいる。 2020大会においては、競技会場の隣接地として大会の円滑な運営に協力した。
	施設サービスの実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> たてもの園では触察模型を6棟作成し、事業の幅を広げている。 SNSを多言語化するなど、広報活動に積極的に取り組み、館の魅力発信に努めている。
方針と目標の達成状況		○	コロナ禍において多くの事業が中止や会期変更などの影響を受けたにもかかわらず、企画の再構成や資料のデジタル化に取り組み、充実した事業効果を上げた。

【評価基準】各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都写真美術館
所在地	東京都目黒区三田1-13-3
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	自衛消防訓練や、展覧会ごとの避難訓練を実施するなど、防災対策の強化を図っている。
	財務の状況	◎	コロナ禍で企業を取り巻く環境が厳しい中、支援会員制度を着実に運用し、資金を得ている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 山城知佳子展や恵比寿映像祭など、質の高い事業を実現した。 教育普及活動に積極的に取り組んでいることも評価できる。
	運営の実施状況	○	国内外の関連機関との学術的な連携を果たしたほか、ニコニコ動画とのタイアップによる動画配信等、戦略的な広報活動を行うことで、新規客層の来館を促進した。
	施設サービスの実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> 施設の物理的なアクセシビリティを南口の段差解消機設置により向上させた。 展覧会のバーチャル英語ツアーを配信するなど、多言語対応を積極的に進めた。
方針と目標の達成状況		○	オンラインで多様かつ数多くのプログラムを工夫して実施するなど、コロナ禍での美術館のあり方を常に追求した。アクセシビリティなど公衆への配慮についても努力を続けている。

[評価基準] 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
 ○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
 △＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
 「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
 「B」…管理運営が良好であった施設
 「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
 ○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
 △＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都現代美術館
所在地	東京都江東区三好4-1-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		S	
管理状況	管理の実施状況	○	施設の点検などを適切に行い、コロナ対応など危機管理の対策を着実に実施した。
	財務の状況	○	外部資金獲得に向けた積極的な取組が行われた。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で海外への作品返送が保留となっていた期間を利用し、マークマンダースの作品を再構成して展示する等、新しい試みを積極的に行った。 ・久保田成子展等、調査研究が第三者からも評価され、充実した成果を上げた。
	運営の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・都の事業との連携や地域に根ざした活動が多く行われている。
	施設サービスの実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・各展覧会においてコラボ商品の販売をしたり、コラボメニューの開発がなされるなど、館全体で展覧会を盛り上げる機運を醸成している。 ・SNSで設営風景を投稿し、来館者の期待を醸成させるなど、誘客に工夫が感じられ、来館者促進につながっている。
方針と目標の達成状況		◎	あらゆる人に開かれた美術館の実現といった美術館の使命を果たすため、幅広いジャンルを取り上げた企画展の開催や安心して鑑賞できる環境の創出など、真摯に努力している。

〔評価基準〕 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
 ○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
 △＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

〔※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり〕

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
 ○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
 △＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	幅広いジャンルを取り上げた企画展を開催したほか、美術館事業の土台となる調査研究が倫雅美術奨励賞を受賞し、後世に残る評価を受ける等、充実した成果を上げた。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都美術館
所在地	東京都台東区上野公園8-36
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	適切な保守点検・修繕などを行っている。
	財務の状況	○	特別展が着実に来館者を招き、充実した財務状況をもたらしている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員の調査研究や企画力を発信する取組が顕著にみられた。 ・アートコミュニケータと協働したプログラムを実施し、社会包摂を意識した取組を着実にいった。
	運営の実施状況	◎	「Museum Start あいうえの」事業等、地域の文化教育施設との連携における活動も顕著である。
	施設サービスの実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> ・館内バリアフリーガイドをホームページに掲載し、館内のアクセシビリティ向上に努めた。 ・来館者が媒体となって展覧会情報が拡散され、好循環になっている。
方針と目標の達成状況		○	コロナ禍という限られた条件下でも、質の高い展示・研究・普及事業をオンライン等を活用しながら着実に実施している。

【評価基準】

各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なコレクション管理をはかるために体系的な制度を整える必要がある。 ・館としての性格を再点検した上で、方向性を導きだすことが望ましい。

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都庭園美術館
所在地	東京都港区白金台5-21-9
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		A	
管理状況	管理の実施状況	◎	重要文化財の施設管理について、きめ細かい修繕や保全が着実に行われている。
	財務の状況	○	自主事業において予算を超える収益をあげられた。
事業効果	事業の実施状況	◎	施設の特性を活かしたガーデンコンサートや装飾芸術と関わる企画展等、充実した事業を展開した。
	運営の実施状況	○	隣接する国立自然教育園との協力による植物紹介など、地域と適切に連携を取ることで事業を充実させた。
	施設サービスの実施状況	○	広報の多言語化など、多様な来館者が快適に利用できるようにアクセシビリティの向上に努めた。
方針と目標の達成状況		○	庭園美術館の独自性を活かした事業活動を館員の企画力や努力によって保持しており、貴重な文化遺産の価値を継承している。

【評価基準】

各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	バックヤードが手狭である。特に作品の収蔵については早急に対処するよう求めたい。

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（ホール）

評価対象施設	東京文化会館
所在地	東京都台東区上野公園5-45
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		A	
管理状況	管理の実施状況	◎	歴史ある建物としての価値を保存しながら、来場者の安全確保のための修繕を行うほか、Wi-Fi設備の増設、AIを活用したサーモカメラの導入など、適切な保守点検・修繕を行っている。
	財務の状況	○	外部資金獲得による財源の確保に努めた。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 東京音楽コンクールは、国内外から過去最多の応募数となった部門があるなど、コンクールの魅力は着実に高まっている。 シアターデビュープログラムでは、学校へアウトリーチを行うとともに、対象年齢の招待枠を設け、文化啓蒙・教育活動に取り組んだ。
	運営の実施状況	○	ツイッターの活用、インスタグラムアカウントの新規開設など、SNSを利用して情報発信に努めている。
	施設サービスの実施状況	○	バリアフリー案内の更新や館内マップの多言語化等、多様な来館者に対応したホスピタリティの向上に努めた。
方針と目標の達成状況		○	コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、「音楽・舞台芸術の殿堂」にふさわしい良質な公演の鑑賞機会を確保している。

〔評価基準〕 各項目の評価
◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上
○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成
△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満
総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価
「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
「B」…管理運営が良好であった施設
「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

〔※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり〕
◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上
○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上
△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	都の改修計画に基づき、適切に建物の維持管理を行っていくことを期待する。

令和3年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価

総合評価（ホール）

評価対象施設	東京芸術劇場
所在地	東京都豊島区西池袋1-8-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和3年度

項目		評価内容	
総合評価		B	
管理状況	管理の実施状況	△	インシデントへの対応方法に一部不適切な点があった。改めて報告体制を見直す必要がある。
	財務の状況	○	外部資金の獲得等に努め、適切な財務運営を行った。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 様々な演劇賞を受賞するなど、質、話題性ともにトップレベルの公演を多くラインナップするなど、経営面でも努力が見える。 社会包摂プログラムについても着実に実施した。
	運営の実施状況	○	豊島区や地域の商店街と連携して様々な事業を進めている。
	施設サービスの実施状況	○	芸術劇場の公演を放映するため、空き店舗になっていたテナントを活用し、8Kリビングシアターを設置するなど、新しい取組を行った。
方針と目標の達成状況		○	芸術文化の創造・発信の拠点となるという方針のもと、音楽・舞台芸術ともに質の高い作品を発信できている。

【評価基準】 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	文化創造・発信型の劇場として日本の舞台芸術の牽引役を務めており、公共劇場間の連携に加えて、引き続き民間劇場施設との連携に取り組むことを期待する。